



2010～11 年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンズミス

Weekly Report Niigata



2010～11 年度
新潟ロータリー会長

樋熊 紀雄

新潟 RC 10 月第 4 例会 (2010.10.26) No.2871

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 樋熊 紀雄会長挨拶

月見例会とウユミ塩原

先週 23 日の土曜日は、旧市内 RC 対抗野球大会がございました。ご参加された方御苦労様でした。

今日は、恒例となっております「月見例会」でございます。親睦委員の皆様が趣向を凝らして準備いただいておりますので、後のお楽しみということにしたいと思いません。

今宵の月は月例 18 日ですが、新月が一番という「ウユミ塩原」、皆様もご覧になったかたもいらっしやと思いますが、NHK で 2009 年 6 月 13 日放送されました「ワンダー x ワンダー」アンデス 天空の鏡を視聴して感激いたしましたのでお話しします。

「ウユミ塩原」は、ボリビア中西部のアルティプレーノに在ります塩の大地であります。この塩原は標高 3700 メートルにあります面積 12,000 k m² の広大な塩の塊が出来ています。この塩原の成り立ちは、アンデス山脈が、比較的短時間に海中から隆起して形成されたために、大量の海水がそのまま山に残されることになりました。さらにこの地は乾燥していること、この塩原は流出する川を持たなかったこと、近隣の土壤に残された海水由来の塩分も雨季の雨水で浸み出し集まって広大な塩原が形成されたといわれています。

このような自然の条件で塩原の高低さ 50 センチほどしかなく「世界で最も平らな場所」といわれています。そのために、雨季に雨が降り、雨により冠水すると、その水が波も立たないほど薄く広がるために、水が蒸発するまでのわずかな期間に「天空の鏡」と形容される巨大な鏡が出現するそうです。

この塩原の塩は、不思議なピラミット型、塩水は、Ca, Mg などのミネラルを多く含み、それは海水の 10 倍の濃度があり、まるやかなことから、切り出して国内外に販売されています。

新月で、雨上がり、無風の好条件が揃った時、星空が天空の鏡に映り、星が手に届くような錯覚に陥る風景になるということです。

この地は、レアアースの産地、今後開発されそうです、自然破壊の前、早い時期に訪れるチャンスがあればと思っています。

今日は、月見例会ですが、星空とそれを映し出す鏡塩原のお話をしました。すばらしい大自然の営みと光景に感謝したいと思います。

(3) 委員会報告

- ・加賀田 亮一ライラ委員長より星野友孝さんへ RYLA 修了証書伝達
- ・星野友孝 RA 40 周年実行委員長よりお願い

(4) 幹事報告 (石川 治彦幹事)

11 月よりロータリーレートが現行の 1 ドル 86 円から 82 円に変更となります。

11 月 2 日の例会予定

会員スピーチ 徳永 昭輝 R 財団委員長

～*～ 月見の宴 ～*～

18:45～ 於 イタリア軒

司会 高橋 清文親睦副委員長

- ・古町芸妓の舞
- ・乾杯（横山芳郎PG）
- ・歓談・会食
- ・ピアノ演奏（濱田道子さん）
- ・うたごえ広場（日本の愛唱歌より選曲）
- ・手に手つないで斉唱
- ・閉会の挨拶（伴昭彦元会長）